

1. 地域密着型金融の取組み状況

2025年4月～2026年3月の取組み状況

2026年3月末現在

大項目	具体的な取組み	個別の取組み状況
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化	① 事業再生に向けた取組や、経営改善が必要な企業への支援強化 01 企業支援先の選定 【計数目標】 営業店毎に1先以上、全店で18先以上とする。 02 取引先の経営に関する課題解決や経営改善支援活動への取組 【計数目標】 年間で6先とする。 ② 中小企業金融円滑化および物価高騰の影響をはじめとした経済情勢の変化に係る条件変更先への支援 ③ 創業・新事業先への支援強化 「知多地域創業支援特別融資制度」を地元商工会議所・商工会と連携して創業・新事業先に利用促進を図る。 【計数目標】 年間で30先、貸出残高2億円とする。	・企業支援先22先を選定しました。 ・2先の経営課題解決を実施しました。 ・経営改善計画書が未作成の先に対して、同計画書作成支援を行いました。 ・3月末における条件変更先は94先、うち経営改善計画書作成先は49先となりました。 ・創業・新事業先への融資の実績は57先、2億2,500万円 【知多地域創業支援特別融資】 2先 6,650万円 【創業支援融資】 55先 2億1,915万円
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底	① 事業価値を見極める融資 (不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資) 01 事業性評価に基づく新規事業先向けプロパー融資商品「絆ローン」の推進。 02 日本政策金融公庫との協調融資の推進 ② 目利き能力の向上を目的とした教育訓練の効果的推進 01 目利き能力向上のための研修を実施するとともに中小企業診断士の育成を図る。 02 独立行政法人 中小企業基盤整備機構による支援機関サポート事業の活用（職員向け講習会の開催）	・9先、6,400万円の取組がありました。 ・22先、10億5,950万円の取組がありました。 ・職員1名が、事業性評価のポイントと経営アドバイス講座を受講しました。 ・職員1名が、中小企業診断士資格取得のための通学講座を受講しました。 ・職員2名が、「地域金融機関のための伴走支援力向上プログラム」の基礎編を受講しました。 ・3回シリーズ「事業承継支援に必要な知識・スキル習得」講習会を開催し、計59名が参加しました。
3. 地域の情報を活用した持続可能な地域経済への貢献	① 地域活性化につながる多様なサービスの提供 01 ビジネス・マッチングの推進を図る。 【計数目標】 年間で18先とする。	・20先の商談（マッチング）が成立しました。

1. 地域密着型金融の取組み状況

2025年4月～2026年3月の取組み状況

2026年3月末現在

大項目	具体的な取組み	個別の取組み状況
	02 中小企業経営者に対する経営セミナーの開催 03 金融リテラシー向上への貢献 ・若い世代（小・中学生）に対する金融知識の普及に努める。 04 コミュニティ・ビジネスを行うNPO法人等への支援 ・NPO法人等への支援を推進する。 【計数目標】 年間で2先とする。 05 物価高騰の影響等、経済情勢の変化に対する経営への影響に対する支援強化	・花巻東高校野球部監督 佐々木 洋氏によるWEBセミナーを開催しました。 ・小学校2校で、金融教室を開催しました。 ・NPO法人4先へ各種支援を行いました。 ・経営力強化保証制度の取組 14先 2億2,290万円 ・協調支援型特別保証制度の取組 18先 6億1,070万円 ・経済環境適応資金 サポート資金【経済対策特別】の取組 203先 24億9,975万円